

【事前質問とそれに対する回答】

《産業生活常任委員会所管部分》

○防犯街灯新設維持費補助金について

①電灯料の補助率が上がることは、自治会にとってランニングコストの軽減になり非常にありがたい。

②防犯街灯の設置等に対する補助について、現在四日市市の防犯街灯のLED灯の比率はどの程度か？

⇒議員 ①自治会の皆様には防犯外灯の管理を含め、色々な場面でご活躍いただいている。本市議会としても、自治会の財政負担軽減を支援していきたい。

②防犯外灯総数が31516灯、LED灯数が28681灯と把握しているため、推定のLED化率は約91.0%となっている。

○地域ぐるみ型農業推進事業費補助金について

①地域とは、地区か町ですか？

②営農や農地の維持管理を行う際の、機械や設備は、個人所有も含まれるのか。また、組織の所有物だけなのか？

③機械や設備の整備とは、修理費・更新(新規購入含む)も含まれるのか？

④多面的機能支払交付金事業との区別は？ ※多面的機能支払交付金事業と併用できるのか？

⇒議員 ①本事業における「地域」は、農業の維持継続に向けて将来の農業の計画づくりの話し合いを進めていく単位の意味であるため、地区や町といった制限はない。

②本補助金の交付対象は、効率的かつ安定的な農業経営の構築に向けて農家が組織する団体の所有物だけであり、個人所有のものは交付対象外となっている。

③本補助金は、営農や農地の維持管理を行う際の機械や施設の整備にかかる経費を補助対象としており、更新費(新規購入含む)は補助対象となるが、修理費は補助対象とならない。

④多面的機能支払交付金事業は、農地の維持管理活動を支援するための交付金であり、地域ぐるみ型農業推進事業費補助金は、営農や農地を維持管理するための機械や施設の整備に対する補助金である。事業として重なる部分はあるが、

一つの事業に対して二つの交付金や補助金を併用することはできない。

《都市・環境常任委員会所管部分》

○法定検査適正率が50%の原因は何か。

⇒議員 「法定検査を受ける必要性を感じない」、「法定検査を受けることを知らなかった」などの理由で法定検査を受検していないケースが見受けられることから、市民にわかりやすい啓発や地域や世帯の実情を考慮した適切かつ丁寧な指導を行うように担当部局へ要望した。

○浄化槽管理者への補助金が増額になるのは良いが、この改正で法定検査適正率が何%の向上を目指すのか。

⇒議員 令和5年度までに法定検査受検率を64.1%、法定検査適正率を58.3%となるように目標を設定した。